

長岡京市SDGs交流会 ～学校教育におけるSDGs～

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



令和2年9月3日(木)
京都府乙訓教育局 永田 健一

ESDとSDGs

◆ESD (Education for Sustainable Development)

持続可能な開発のための教育

持続可能な社会の担い手を育む教育

- ・人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、
- ・現代社会における様々な問題を、各人が自らの問題として主体的に捉え、身近なところから取り組むことで、
- ・問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらす。

～ユネスコスクールで目指すSDGs 持続可能な開発のための教育(文部科学省)より～

●1992年 国連環境開発会議(リオデジャネイロ)

- ・アジェンダ21の中で持続可能な開発のための教育の重要性が指摘される。

●2002年 持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルグ)

- ・我が国の提案により世界首脳会議実施計画に「ESDの10年」に関する記載が盛り込まれる。(2005年～2014年)

ESDとSDGs

- 2005年～2014年 国連持続可能な開発のための教育の10年
- 2014年 持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議
 - 国連ESDの10年の最終年に日本で開催
- 2015年～2019年 グローバル・アクション・プログラム(GAP)に基づいたESDの推進
- 2015年 国連サミットで持続可能な開発目標(SDGs)採択
 - 期間は2015年～2030年
- 2017年 国連第72回総会
 - ESDが「質の高い教育に関する持続可能な開発目標の実現の鍵」であることが確認される。

ESDとSDGs

ESDは、SDGsの17全ての目標の達成の鍵

◆ESD (Education for Sustainable Development)

持続可能な開発のための教育

持続可能な社会の担い手を育む教育

- ・人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、
- ・現代社会における様々な問題を、各人が自らの問題として主体的に捉え、身近なところから取り組むことで、
- ・問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらす。

～ユネスコスクールで目指すSDGs 持続可能な開発のための教育(文部科学省)より～

◆「教育が全てのSDGsの基礎」「全てのSDGsが教育に期待」

ESDは持続可能な社会の担い手づくりを通じて、17全ての目標の達成に貢献するもの。

◆ESDをより一層推進することが、SDGsの達成につながる。

ESDとSDGs

ESDは、SDGsの17全ての目標の達成の鍵

◆ESD (Education for Sustainable Development)

持続可能な開発のための教育

持続可能な社会の担い手を育む教育

- ・人類が将来の世代にわたり恵み豊かな生活を確保できるよう、
- ・現代社会における様々な問題を、各人が自らの問題として主体的に捉え、身近なところから取り組むことで、
- ・問題の解決につながる新たな価値観や行動等の変容をもたらす。

～ユネスコスクールで目指すSDGs 持続可能な開発のための教育(文部科学省)より～

◆ESDの取組をSDGsの観点から見直すことを通じ、自分自身のESDの活動に新たな意義や価値付けを行うことや、ESDの目標を明確化することも可能。

◆具体的なアプローチは、学校・地域の課題やSEDの取組み方法によって様々。

ESDとSDGs

ESDは、SDGsの17全ての目標の達成の鍵



学習指導要領とESD

【前文】

これからの学校には、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の児童（生徒）が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各学校において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた教育課程である。

学習指導要領とESD

【第1章 総則】

2の(1)から(3)までに掲げる事項の実現を図り、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される児童に、生きる力を育むことを目指すに当たっては、学校教育全体並びに各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動などの指導を通して、どのような資質・能力の育成を目指すのかを明確にしなが、教育活動の充実を図るものとする。その際、児童の発達の段階や特性等を踏まえつつ、次に掲げることが偏りなく実現できるようにするものとする。

- (1) 知識及び技能が習得されるようにすること。
- (2) 思考力、判断力、表現力等を育成すること。
- (3) 学びに向かう力、人間性等を涵養すること。

小学校の教科書では？

6年社会科(東京書籍)



6年理科(啓林館)

さまざまな環境問題と取り組み



① ツバルの首都・フナフティのふだんの様子



② 大潮のときに一面海水につかった様子

南太平洋にあるツバルは、標高が平均1.5mしかない島国です。地球温暖化によって海面が上昇すると、国全体が将来的に海に沈むおそれがあるといわれています。



③ 大気のごれが広がるベンの様子(中国, 2017年)



④ 養蚕開発のために伐採された熱帯林(インドネシア, 2017年)

調べる

豊かさや環境保全を両立させるために、世界や日本はどのような努力や協力をしているのでしょうか。

ことば

持続可能な社会 未来にわたって、より多くの人々が豊かな生活を送るためには、よりよい環境を残していくことが重要です。開発を進めながら環境を守っていくための努力や協力が、世界中で求められています。

持続可能な社会をめざして 地球温暖化や熱帯雨林の減少、砂漠化、酸性雨、水や大気のごれなど、地球は今、多くの環境問題をかかえています。豊かな生活と環境とのバランスを考えながら持続可能な社会を実現するためには、国連などの計画にもとづいた国際的な協力が必要です。

これまでも、国連を中心にさまざまな取り組みがなされてきました。2015(平成27)年に開かれた、国連気候変動枠組条約を結んだ国々の会議では、地球温暖化の対策について話し合いが行われ、温室効果ガスの削減目標などが定められました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



⑤ 持続可能な開発目標(SDGs)「だれひとり取り残さない」という理念のもと、17の目標が設定されました。

目標1について調べよう。

どのような目標なのだろう。

1 ▶ あらゆる場所のあらゆる形の貧困を終わらせる。

2030年までに、どのようなことをめざしているのだろう。

・2030年までに、1日1.25ドル未満で生活する人々をなくす。
・2030年までに、それぞれの国で貧困状態と定義される人々を半減させる。

日本もこうした国際的な取り組みに参加しています。また、国内各地でも、環境を守るためのさまざまな取り組みがなされています。

2015年、ニューヨークの国連本部で「持続可能な開発サミット」が開かれ、持続可能な社会を実現するための2030年までの行動計画が立てられました。その中心として示されたのが「持続可能な開発目標(SDGs)」です。ひろとさんたちは、それらの目標を見て話し合いました。

10 「それぞれの目標は、どのような内容のかな。日本はどのようにかわっていけばよいのだろう。」

「この目標を実現するために、自分たちにできることは、どのようなことがあるのか、5 考えたいです。」

やってみよう

- ① 上の目標から二つ選んで、その内容を具体的に調べてみましょう。
- ② 目標達成のために、世界や日本で行われている取り組みはありますか。
- ③ 自分たちにできることはありますか。



⑥ ユネスコスクールとして、環境保全に取り組む宮城県気仙沼市の小学校の子どもたち(日本, 2017年)

6年社会科 政治・国際編 世界の未来と日本の役割

SDGsについて取り上げ、自分が関心をもった目標について調べ、考えを深める。



② 源流体験エコツアー

ももかさんたちは、旭川の^{もとがわ}ことをもっとよく知るために、夏休みに公民館が開いた「源流体験エコツアー」に^{さんか}参加しました。



「公民館に集まって、バスで旭川の^{かみかわ}上流にある新庄村へ行きました。」

ももかさんたちは、そこで行ったかんきょう調査や考えたことを、クラスのみんなに発表しました。

公民館の館長さんの話



- ⑩ 公民館では、地いきの人々や学校とも協力して、いろいろな行事やこ^{しごと}うぎを行っています。最近^{さいきん}は、ESDとよばれる取り組みに力を入れています。「源流体験エコツアー」も、水のかんきょうや森の役わりなどにつ^{おび}いて考えてほしいと願って、旭川ぞいの地いきの人々の協力で毎年行っています。



③ かんきょう調査

源流体験エコツアーに参加して考えたこと

公民館のかたや新庄村の小学生たちと、バーベキューや川遊びもして楽しみました。わたしたちがふだん水を使うことができるのは、水道局だけでなく、上流に住む人たちが、水げんの森や川のかんきょうを大切に守ってくれているからだと思いました。山から海をめぐってじゅんかんする大切な水を、よく考えて使っていきたいです。

④ ももかさんの感想文

ことば

ESD

今の世界には、地球のかんきょう問題など、さまざまな課題があります。そうした問題をか^かいけつするために、身近なところで取り組みながら、地球全体の未来について考えていく活動のことです。日本語では、「持続可能な開発のための教育」と言われます。

4年社会科 大切な水のために

ESDについて取り上げ、限りある水を大切にしてい^いくために、自分たちが^ができることについて、調べたり話し合^あったりして、考えを深める。

10 自然とともに生きる

学習の
めあて 身の回りの環境や、ヒトと環境との
かかわりを調べよう。

わたしたちヒトをふくむ生物は、環境とかかわり合いながら生きています。「自然とともに生きる」とはどのようなことなのか、考えてみましょう。



生物は、空気がないと生きていけないよ。



ヒトは、じゅんかんしている水を利用して生活しているよ。



ヒトは、植物や動物を食べて生きているね。



★
思い出してみよう



酸素
呼吸
二酸化炭素

ヒトは、空気や水、食べ物とどのようにかかわっていたかな。



6年理科 自然とともに生きる

環境について、ESDの視点から身近な生活場面をもとに、実践できるようにする。



緑のカーテンを建物の中から見た様子（東京都武蔵野市）

自然の力は、ときとしてヒトには好ましくない災害を引き起こすこともあります。同時にめぐみをもたらすものもあり、わたしたちの生活と切りはなせないものです。青く美しい地球には、多くの生物がすみ、豊かな自然があります。自然のしくみへの理解を深め、環境について考え、取り組み続けることは、かけがえのない地球を、未来へつなぐ「かり護」になります。

未来のために
For the Future

山口県下関市
196



未来へ続くらしのために～持続可能な社会をつくる～

「持続可能な社会」とは、将来生まれてくる人々がくらしやすい環境を残しながら、今を生きる人々も豊かにくらす社会のことです。

今の社会では、豊かなくらしの一方で、空気や水のごち、エネルギー資源不足の心配など、さまざまな問題が起こっています。これらを解決するには、わたしたちは

世界の人々や将来生まれてくる人々とつながっていること、もう1つは、地球上の物事はすべてたがいにつながり合っていることです。そう考えると、なにげなくやっていたことが、実は環境に大きなえいきょうをあたえることがわかります。

みなさんも、ふだんの行動をふり返って、自分たちにできることを考えてみましょう。



アメリカザリガニ

みなさんは、飼っていたアメリカザリガニやミドリガメを、川や池に放したことはないですか。せまい水そうから自由な川や池に放すと、よいことをした気分になるかもしれませんが、しかし、人間がほかの地域から持ちこんだ生物が、放されたり、にげ出したりした場合、もともとずんでいる生物を食べつくしたり、すみかや食べ物をうばったりすることがあります。

そうならないためにわたしたちにできることは、飼っている生物を、絶対に放さないことです。小さなことのようにですが、このような行動と考え方が、生物どうしのつながりを守り、多様な生物がくらす環境を守ります。そしてそれは、持続可能な社会をつくることにつながるのです。



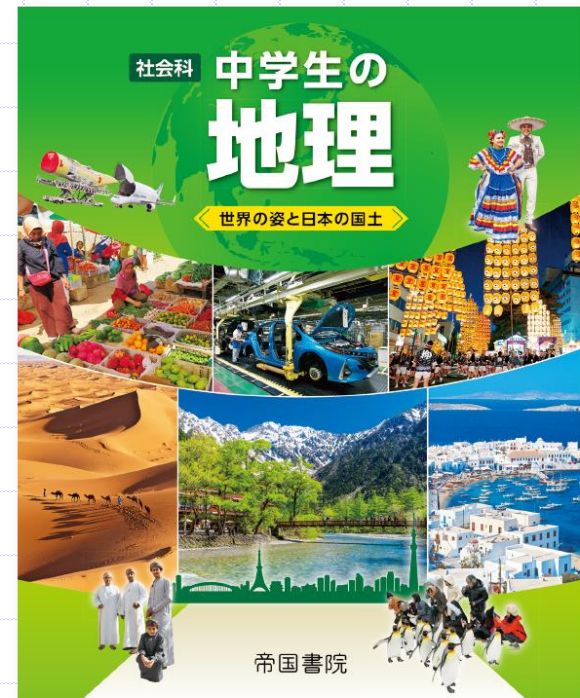
多様な生物がくらす池（大阪府大阪市）

6年理科 自然とともに生きる

環境について、ESDの視点から身近な生活場面をもとに、実践できるようにする。

中学校の教科書では？

技術・家庭科(東京書籍)



社会科 地理的分野(帝国書院)

持続可能な 社会を目指して

あなたには 持続可能な社会が 見えますか

私たちに この社会を次の世代まで
よりよい形で 引き継いでいく 使命があります
未来を明るく創るのは 私たち一人一人の 生きる力です

技術・家庭科で身に付けた 確かな生きる力を
これからの生活に 生かして
明るく 豊かな 未来への架け橋を築きましょう



環境マーク

→リンク→ p.206 持続可能な消費生活を目指して



中学校 技術・家庭科(家庭分野)(東京書籍) 口絵

日々の生活の中のひとつひとつの行動が、未来の生活につながることを意識しながら学習できるようにする。

エスディーゼーズ★1 SDGsと Technology



テクノロジー

SDGsが目指す持続可能な社会の実現のためには、技術を評価し、選択・管理・運用する「技術ガバナンス」と技術を改良・応用する「技術イノベーション」が必要不可欠です。技術分野で学習したことを生かして、持続可能な未来のためにどのようなことができるか考えてみましょう。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



海水を淡水に変える技術

UF膜で海水の濁りや細菌類を除去し、高圧RO膜で海水の塩分を透過せずに水だけを通す技術を使うことで、海水を飲料水や工場用水に浄化することができる。

★1 SDGs（持続可能な開発目標） 2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際社会共通の目標である。17のゴールから構成されており、途上国のみならず、先進国も進んで取り組むべき目標になっている。



小規模過疎地域における持続可能な地域社会の実現

北海道上川郡下川町では、持続可能な森林経営を中心に雇用を創出し、町内の林地残材等を活用した森林バイオマス地域熱供給による脱炭素社会の構築を目指している。

家畜用飼料の自給率向上を目指して



食品廃棄物を液体状の飼料に
豚肉の販売
食品廃棄物の発生
豚肉をブランド化し食品事業者へ

食品製造時の副産物（パンくず、豆腐粕など）や食品の売れ残り、調理残し、規格外農作物などをもとに製造された家畜用飼料（エコフィード）の利用によって、飼料コストを抑えることができる。



つながる安全・安心のためのセキュリティソフトの開発

サイバー攻撃などの脅威から守るためのセキュリティソフトが開発されている。IoTの進歩により、つながる安全・安心を保障する技術が求められる。



アミノ酸を混ぜたコンクリート

コンクリートに練り込んだアミノ酸（アルギニン）が、長期間にわたってゆっくり溶け出し、微生物の生長を促す。コンクリートが海藻や生物の生育場となり、漁業の振興や生態系の保全にもつながる。



学んだ技術を生かして
これからの未来を創ろう！



持続可能な未来へ

活動 持続可能な未来を創ろう！

SDGsの17のゴールのうち、あなたならどのような技術を活用して何ができるか考え、目標を立ててみましょう。

※各例示に対応するゴールは、主なものを選んで掲載しています。

目標とするゴール	
どのような技術を使って何ができる？	

中学校 技術・家庭科(技術分野)(東京書籍) 口絵

持続可能な開発目標について技術がはたしている重要な役割を分かりやすく紹介している。17のゴールを目指し、持続可能な未来へ向けて技術をどう活用していくか自分なりのゴールを考えられるようにされている。

技術は
夢をかえる
ためにある



11 医療機関が到達していない地域で人々の治療にあたる国境なき医師団(中央アフリカ) 国境なき医師団は、医療や人道的援助を行っている民間の非政府組織(NGO)で、1999年にはノーベル平和賞を受賞しました(→p.91)。

地域のよりよい発展を目指して

中学校では、日本のことだけでなく、世界のことも学んでいくみたいだよ。



ゆい

世界が…あまりイメージがないけど、日本とは違う所もたくさんあるだろうね。



ひろと

いろいろな課題があるようにだけど、私たちの暮らしと、どう関係するのかな？



かえで

課題の解決方法を考えてみただけで、私たちの暮らしとの関係がみえてくるかもね。



しゆん



12 海の環境を豊かにするために山地の植林を行う人々(岩手県、一関市) 里山を良好な状態に保つと、川でつながる海の環境が豊かになるため、漁業が中心となって多種類の産葉広葉樹の植林を行っています(→p.263)。



7 太陽電池が設置された道時



10 津波の被害を伝えるための石碑(宮城県、女川町) 自然災害による被害を繰り返さないための取り組みが各地で行われています(→p.257)。

私たちが暮らす日本も含めた世界の国々は、持続可能な社会を実現するために、SDGs(Sustainable Development Goals)とよばれる「持続可能な開発目標」に取り組んでいます。SDGsは、下のように17の目標からなり、世界のさまざまな課題を2030年までに解決するための目標として、2015年に国際連合で採択されました。

地域のよりよい発展を目指す世界や日本の例を、見てみましょう。



10 ショッピングセンターでのさまざまなフェアトレード商品の紹介(イギリス) 適正な価格で取り引きを行うフェアトレードの取り組みは、世界中で広がっています(→p.89)。



巻頭 1

10 縫製の仕事を始めた女性(インド) 貧しい人々に対する教育や、経済的に自立するための少額の資金を貸し出すマイクロファイナンスという金融サービスが、貧困からの脱出を後押ししています(→p.61)。



2 地球温暖化対策のための国際会議(ポーランド、カトビツェ、2018年撮影) 毎年、世界各国の代表が集まり、温室効果ガスの削減など、地球の気候上昇を抑えるための対策が話し合われます(→p.105、116)。



11 川に灯籠を流して平和を祈る人々(広島県、広島市) 原子爆弾が投下された8月6日に毎年行われています(→p.193)。

巻頭 2

中学校 社会科(地理的分野)(帝国書院) 巻頭

持続可能な社会の実現を意識づけるため、巻頭や日本の諸地域のページ、コラムなどでSDGsをテーマにした地域事情が多数扱われている。

学校教育に求められること

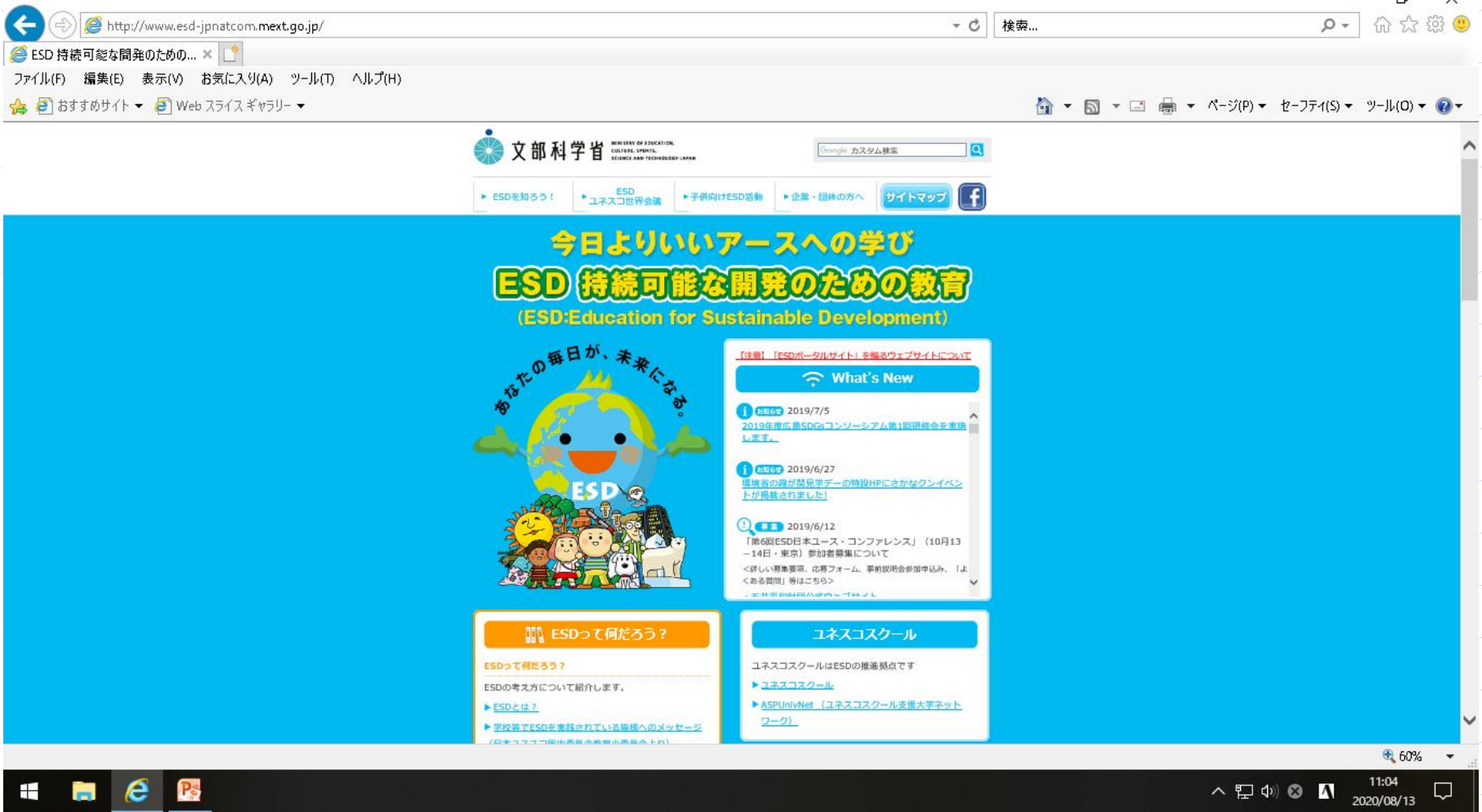
●ESDの視点を明確にしたカリキュラム(教育課程)づくり

- ・教科の中で学ぶ
- ・総合的な学習の時間の中で教科横断的に学ぶ
(環境、平和、人権、地域課題など)

●教職員のESD及びSDGsへの理解

- ・多忙化する学校(道徳、外国語、虐待やいじめの問題など)





文部科学省ホームページ
http://www.esd-jpnatcom.mext.go.jp/